

南小だより

佐世保市立吉井南小学校
No.19 R. 4. 9. 29 (木)
文責：山口伸一郎

本物のリーダーシップとは・・・？

18日(日)から19日(月)にかけて、前週に引き続き非常に勢力の強い台風が本県に接近し、学校も2週連続で避難所の開設となりました。保護者の皆様のご自宅においては、被害等なく、無事に過ごされましたでしょうか。おかげさまで、学校も特に被害等もなく、何とか台風を乗り切ることができました。

学校では、この2回の台風接近に係り、子どもたちも備えや後片付け等をがんばりました。その過程において、特に6年生のリーダーシップを感じる場面が多くあり、その成長を感じています。

20日(火)の朝一番、学校環境の現状復帰に向けて、率先して動く6年生の姿がありました。先生方からいろいろなことを指示されるわけではなく、玄関のプランターや1年生の鉢植えを協力して元の位置に戻したり、強い風で落ちてしまったくすのきの葉や枝を黙々と掃いて片付けたり…。誰一人として、指示待ちであったり、遊びながら活動したりという姿はありませんでした。

私たちは、学校においても、子どもたちによく「リーダーシップを発揮して」という表現を用います。「**本物のリーダーシップとは何か…。**」それは、『自分が何をすべきかということを考え、他の人や集団のために、率先して行動する』すなわち、『**自身の行動で示す**』ということではないかと考えます。度々ご紹介することもあります。6年生は毎朝登校後に外に出て、玄関周りやひまわり公園の落ち葉を掃く、ボランティア活動を実践しています。「今日は出たくないなあ…」と思うこともあるのですが、毎日絶えることなく誰かが実践してくれています。まさに、『自身の行動で示す「リーダーシップ」』だと思います。

このように、6年生に日々リーダーシップが育っていること、そして、それが南小に伝統として受け継がれていることを、とても嬉しく思います。6年生には、これからも様々な場面でリーダーシップを発揮してほしいと願うとともに、5年生以下の子どもたちも、6年生の姿を目に焼き付けながら、目標として伸びていってほしいと願っています。



「秋の全国交通安全運動」が行われています。

9月21日(水)～30日(金)の10日間、『横断歩道では必ず安全確認!』を合言葉に、「秋の全国交通安全運動」が実施されています。**重点目標は、①子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保 ②夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶 ③自転車の交通ルール遵守の徹底**となっています。

ご存知のとおり、本校では毎朝集団登校が実施されており、子どもたちは黄色い安全帽子をかぶって、交通事故に気をつけながら登校しています。また、通学路では、毎朝多くの地域の方々が見守りとして活動してくださり、子どもたちの安全・安心にご配慮いただいています。このように多くの関係者の皆様のおかげで、子どもたちは、今年度もここまで交通事故に遭うことなく、元気に登校することができています。

しかしながら、吉井地区は道路も整備され、車の往来が多く、時間や場所によってはかなりのスピードで走行している車も見受けられます。学校では、気を緩めることなく、今後も、地域や行政と協力した道路環境整備のお願いや子どもたちへの交通安全指導を重ねていきたいと考えています。ご家庭でもこのような機会を利用して、交通安全に係るお子様の意識高揚を図っていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

